

**2019年10月期**  
**第2四半期決算説明会**  
(18/11～19/4)

**決算短信説明資料**

**萩原工業株式会社**  
(東1 コード番号:7856)

# 目 次

## I .2019年10月期第2四半期 決算業績と主要事項

売上分析(連結)	-3
営業利益分析(連結)	-4
セグメント・子会社概況	-5
B/S(連結)	-6
キャッシュ・フロー(連結)	-7
たな卸資産・売上債権の 回転日数(連結)	-8
業績一覧(連結・単体)	-9,10

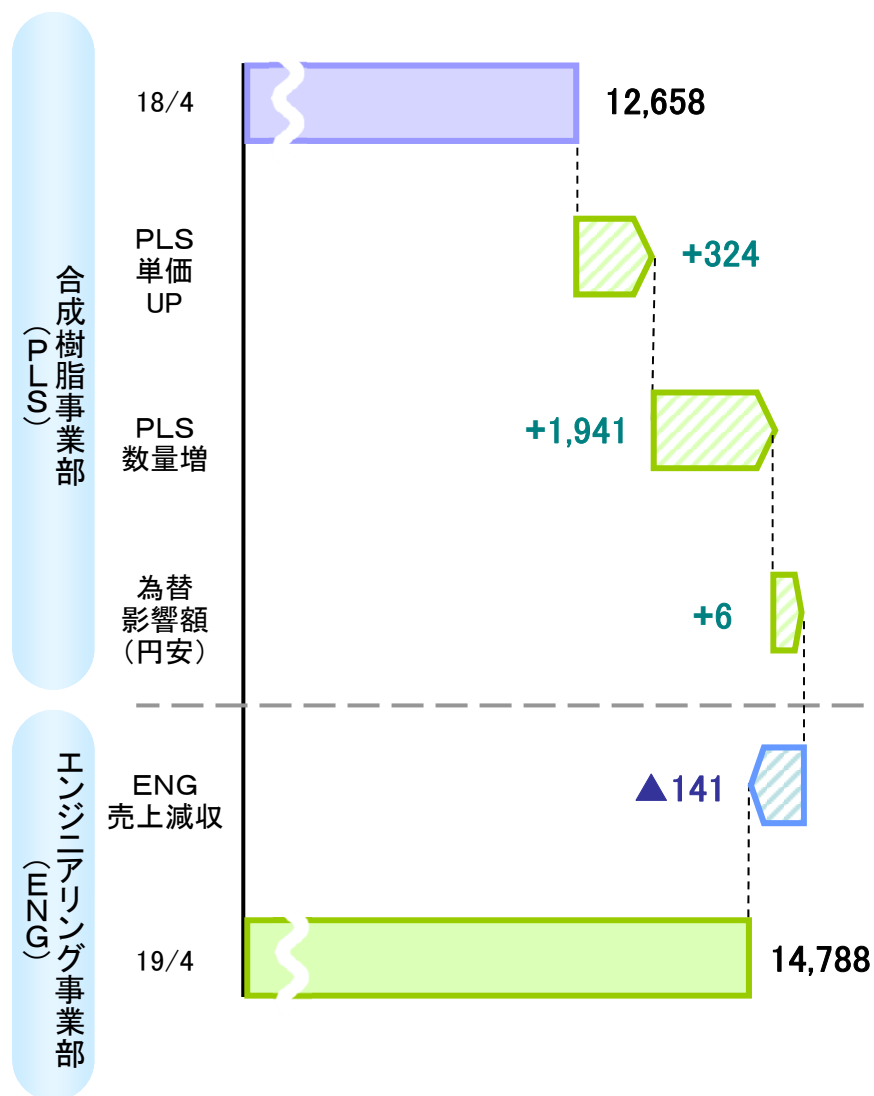
## II .2019年10月期業績予想

業績予想(連結・単体)	-11
セグメント別業績予想(連結)	-12
戦略製品群概況(連結)	-13

## III.補足資料

-15~21

## I-1 売上分析(連結)



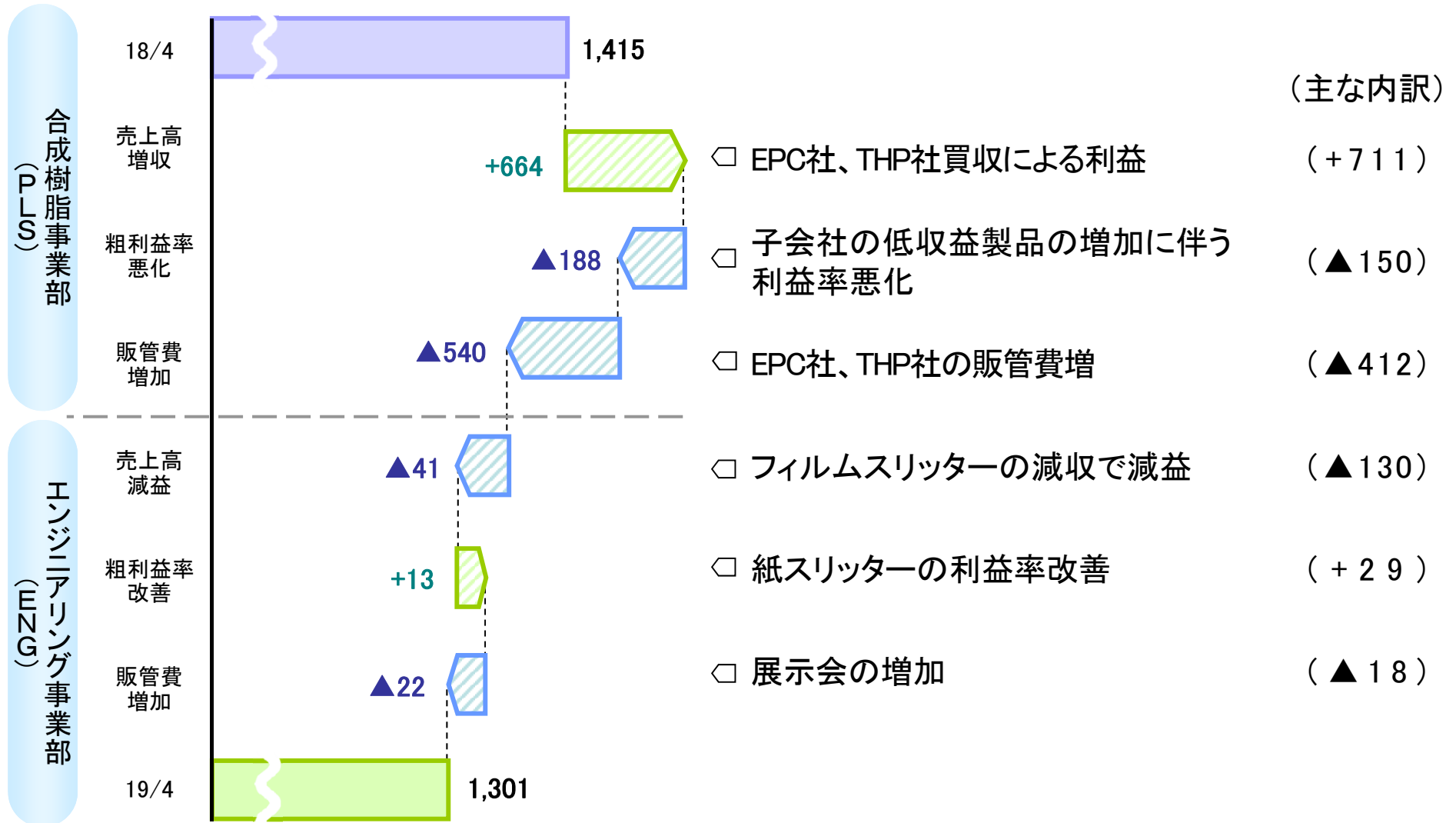
### ■用途別売上高

(単位:百万円)

用途	19/10期 (第2四半期)			18/10期 (第2四半期)
	実績	構成比	伸び率	実績
工事用シート、メッシュ、土のうシート・建築資材関連	3,044	20.6	+7.1%	2,841
バルチップ、フレコン袋 産業資材関連	5,095	34.5	+18.1%	4,312
粘着用クロス、人工芝用原糸 生活資材関連	3,139	21.2	+61.9%	1,939
仕入商品等 その他合成樹脂	559	3.8	+18.0%	473
スリッター、再生機、ワインダー 機	2,949	19.9	▲4.5%	3,091
合計	14,788	100.0	+16.8%	12,658

## I-2 営業利益分析(連結)

(単位:百万円)



## I-3 セグメント・子会社概況

(単位:百万円)

										連結
	合成樹脂 事業部	エンジニア リング事業 部	単体	日本ファブ ウエルド	ハギハラ・ ウエスト ジャワ・ インダス トリーズ社	青島 萩原工業 有限公司	EPC ホールディ ングス社	東洋平成 ポリマー	萩華 機械技術 (上海) 有限公司	
売上高	8,370	2,963	11,333	232	1,976	326	1,327	2,103	339	14,788
営業利益	741	338	1,079	33	77	▲7	164	40	2	1,301
経常利益	770	356	1,127	35	55	▲8	126	38	3	1,263
当期純利益	—	—	804	23	28	▲10	92	23	0	867
流動資産	—	—	14,054	122	1,444	448	1,548	2,618	354	19,160
固定資産	—	—	12,487	181	1,707	382	72	2,621	69	13,062
純資産	—	—	20,876	218	1,344	801	994	2,037	264	21,629
総資産	—	—	26,541	304	3,151	830	1,620	5,239	423	32,222

## 合成樹脂事業部(PLS)

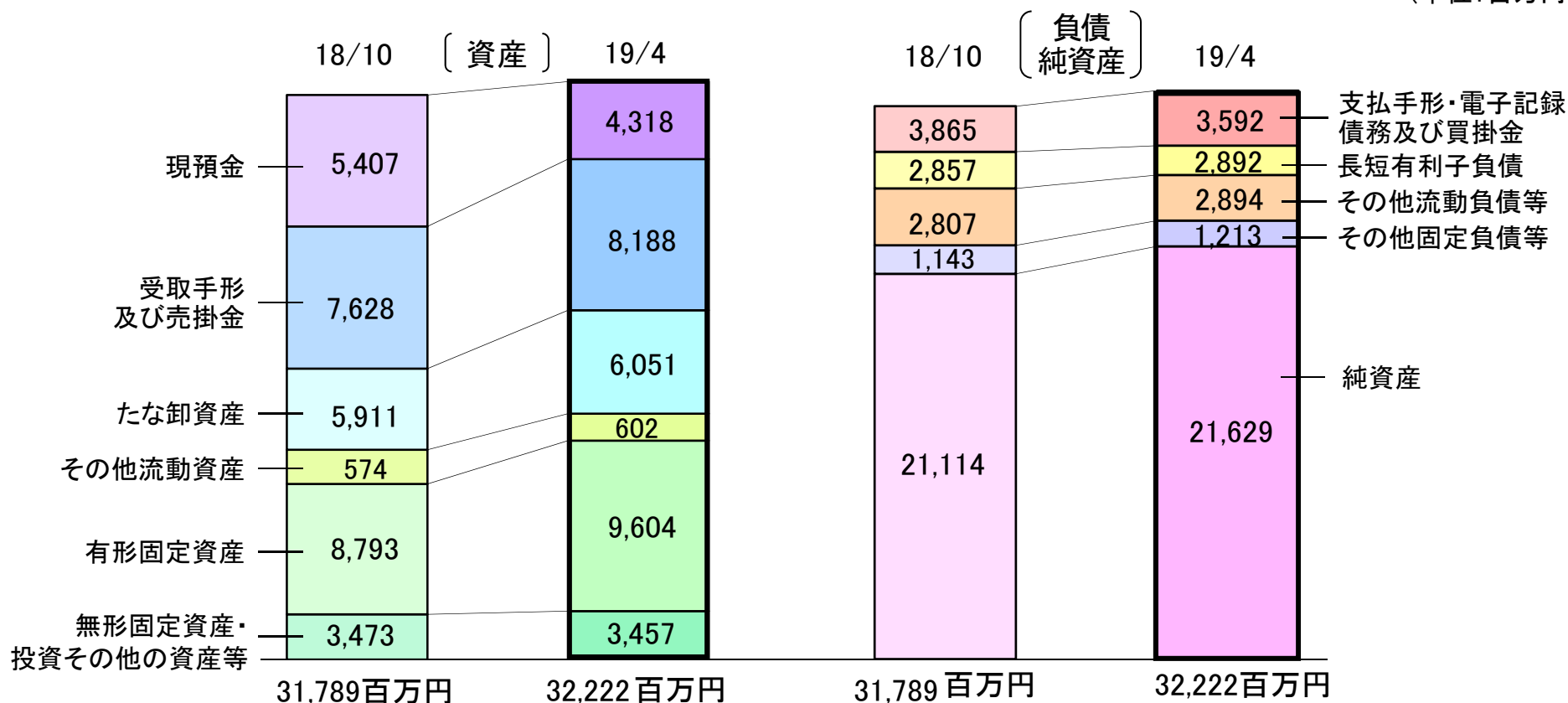
- 原料価格高騰の影響
- 粘着テープ用クロスが堅調

## エンジニアリング事業部(ENG)

- ワインダー機器が順調
- 押出関連機器の需要増

# I -4 B/S(連結)

(単位:百万円)



## 流動比率

209.8% (前期219.7%)  
 <9.9ポイント悪化>

流動資産減少(361百万円)  
 流動負債増加(246百万円)

## 固定比率

60.4% (前期58.1%)  
 <2.3ポイント悪化>

固定資産増加(795百万円)  
 自己資本増加(514百万円)

## 長期固定適合率

56.6% (前期53.6%)  
 <3.0ポイント悪化>

固定資産増加(795百万円)  
 自己資本増加(514百万円)

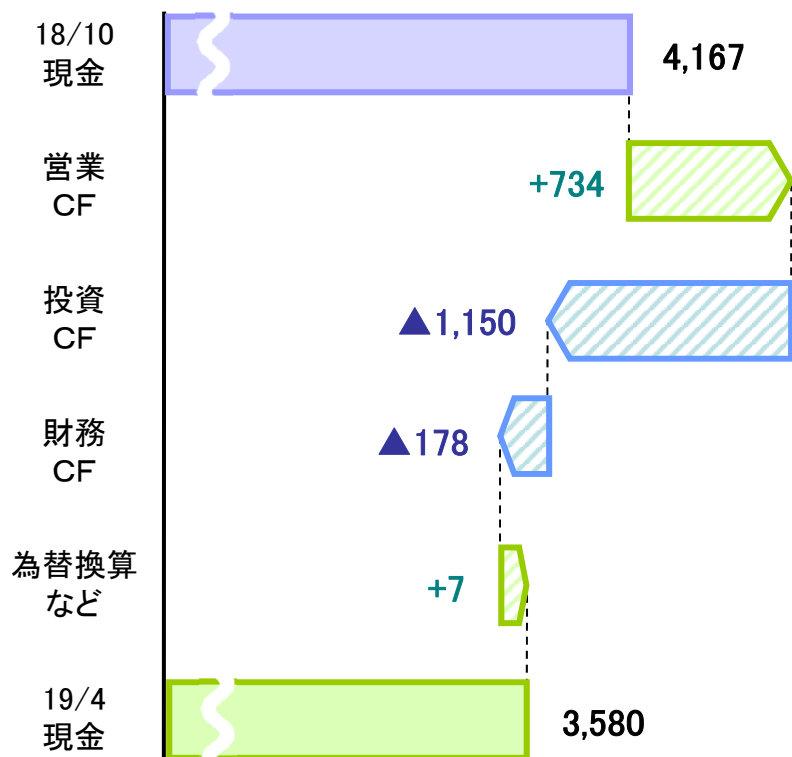
## 自己資本比率

67.1% (前期66.4%)  
 <0.7ポイント改善>

自己資本増加(514百万円)  
 総資産増加(433百万円)

## I-5 キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位:百万円)



### ●営業C/F

内訳	金額
税金等調整前当期純利益	+ 1,263
減価償却費	+ 581
売上債権増加	▲ 583
棚卸資産増加	▲ 181
仕入債務減少	▲ 224
法人税支払	▲ 413

### ●投資C/F

内訳	金額
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,481

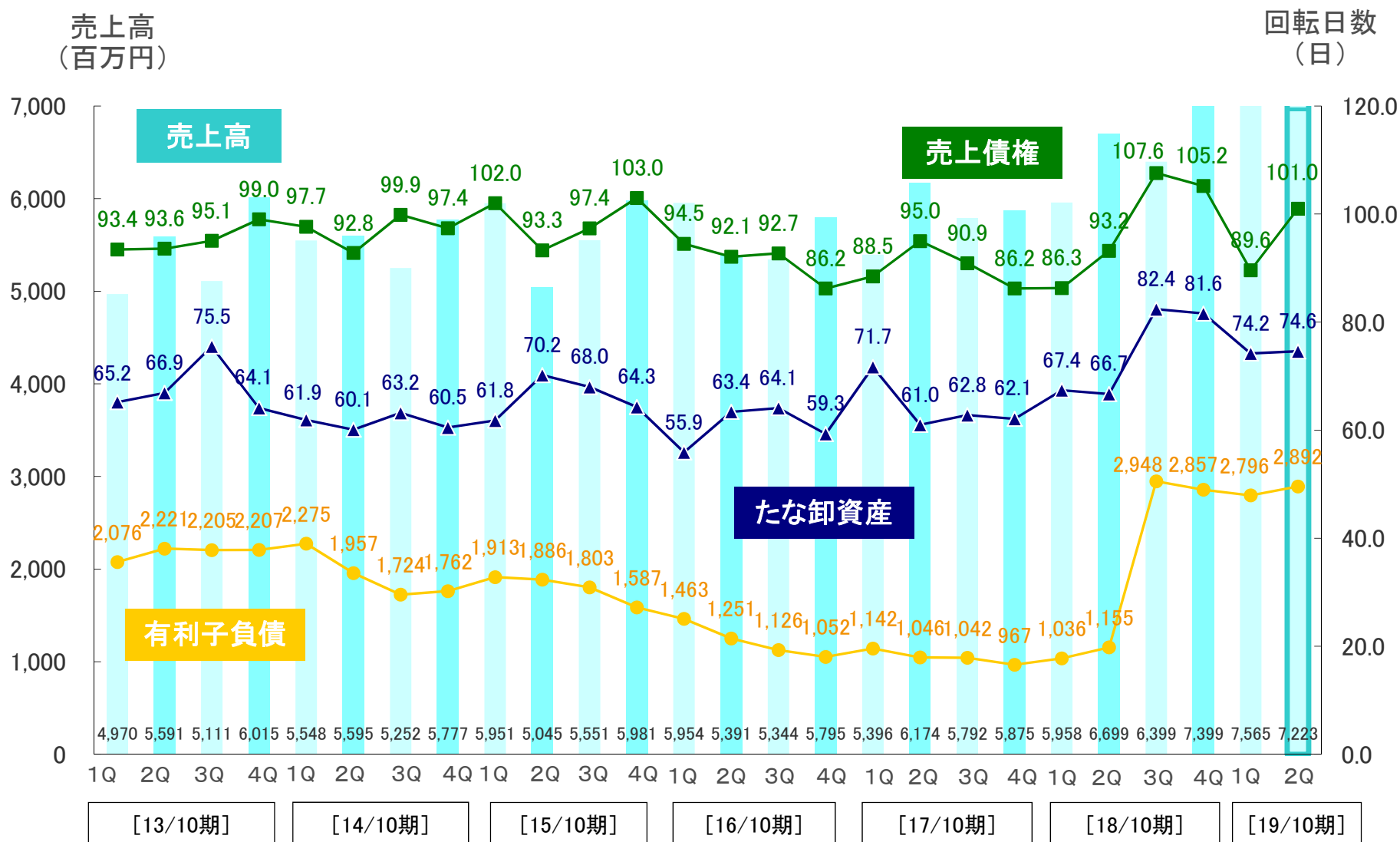
フリーC/F	▲ 415
--------	-------

### ●財務C/F

内訳	金額
短期借入金増減	+ 307
長期借入金増減	▲ 253
配当金支払	▲ 232

現金及び現金同等物の増加額	▲ 587
---------------	-------

# I-5 たな卸資産・売上債権の回転日数(連結)





## I -6-(1) 業績一覧(連結)

(単位:百万円)

	19/10期 (第2四半期)		前年同期比較			19/10期 (第2四半期)		前年同期比較	
	実績	売上高比	増減	伸び率		実績	増減	伸び率	
売上高	14,788	100.0%	+2,130	+16.8%	総資産当期純利益率(R O A)	5.4%	-1.9%	—	
売上総利益	4,082	27.6%	+448	+12.3%	自己資本当期純利益率(R O E)	8.1%	-2.0%	—	
営業利益	1,301	8.8%	▲114	-8.1%	売上高対総資本回転率	0.92回	0.02回	—	
経常利益	1,263	8.5%	▲217	-14.7%	自己資本比率	67.1%	-5.5%	—	
親会社株主に帰属する 当期純利益	867	5.9%	▲146	-14.5%	フリー キャッシュフロー	▲415	+696	—	
自己資本	21,627	—	+1,195	+5.9%	1株当たり 当期純利益	59円97銭	▲10円13銭	-14.5%	
総資産	32,222	—	+4,068	+14.4%	1株当たり純資産	1,495円12銭	+82円66銭	+5.9%	
設備投資額	1,481	—	+1,151	+348.8%	研究開発費	266	+48	+22.0%	
減価償却額	581	—	+106	+22.3%	E B I T D A (償却前営業利益)	1,883	▲7	-0.4%	

## I -6-(2) 業績一覧(単体)

(単位:百万円)

	19/10期 (第2四半期)		前年同期比較			19/10期 (第2四半期)		前年同期比較	
	実績	売上高比	増減	伸び率		実績	増減	伸び率	
売上高	11,333	100.0%	▲115	-1.0%	総資産当期純利益率(ROA)	6.1%	-2.2%	—	
売上総利益	3,044	26.9%	▲225	-6.9%	自己資本当期純利益率(ROE)	7.8%	-3.1%	—	
営業利益	1,079	9.5%	▲328	-23.3%	売上高対総資本回転率	0.85回	-0.04回	—	
経常利益	1,127	9.9%	▲354	-23.9%	自己資本比率	78.7%	1.9%	—	
当期純利益	804	7.1%	▲244	-23.3%	フリーキャッシュフロー	▲317	+999	—	
自己資本	20,876	—	+1,175	+6.0%	1株当たり当期純利益	55円63銭	▲16円87銭	-23.3%	
総資産	26,541	—	+863	+3.4%	1株当たり純資産	1,443円08銭	+81円26銭	+6.0%	

## Ⅱ-1 業績予想(連結・単体)

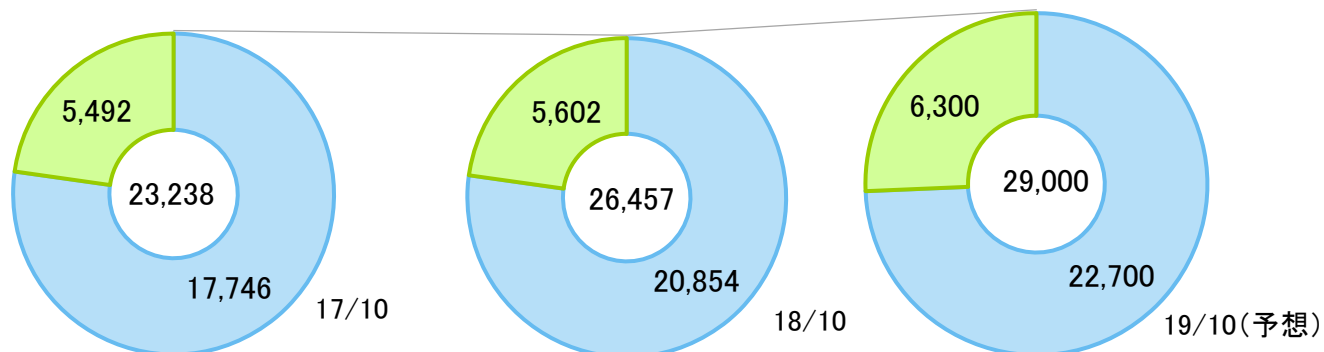
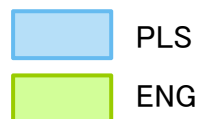
下段( )は利益率

(単位:百万円)

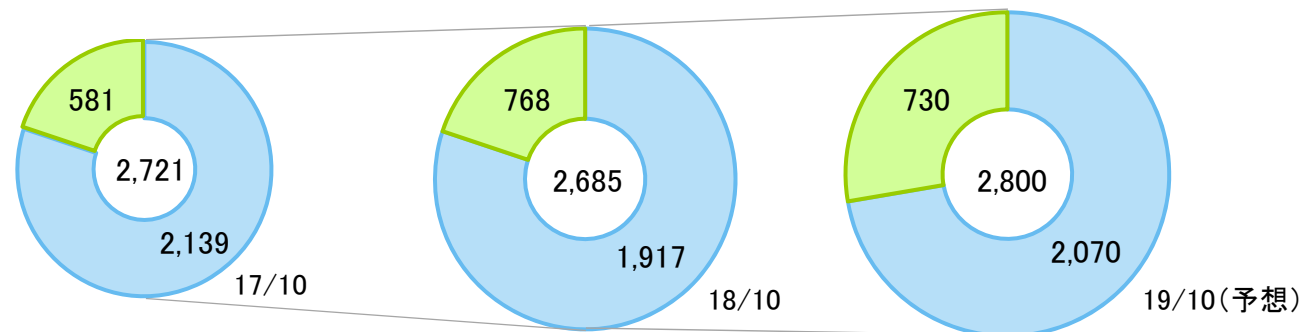
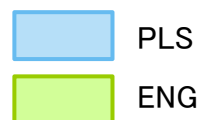
	18/10			19/10(予想)			前年 同期比較
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	12,658	13,799	26,457	14,788	14,212	29,000	+9.6%
連 営業利益	1,415 (11.2%)	1,270 (9.2%)	2,685 (10.2%)	1,301 (8.8%)	1,499 (10.5%)	2,800 (9.7%)	+4.2%
結 経常利益	1,481 (11.7%)	1,300 (9.4%)	2,781 (10.5%)	1,263 (8.5%)	1,637 (11.5%)	2,900 (10.0%)	+4.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,014 (8.0%)	870 (6.3%)	1,884 (7.1%)	867 (5.9%)	1,133 (8.0%)	2,000 (6.9%)	+6.1%
売上高	11,449	11,238	22,687	11,333	11,667	23,000	+1.4%
単 営業利益	1,408 (12.3%)	1,062 (9.4%)	2,470 (10.9%)	1,079 (9.5%)	1,421 (12.1%)	2,500 (10.9%)	+1.2%
体 経常利益	1,481 (12.9%)	1,196 (10.6%)	2,678 (11.8%)	1,127 (9.9%)	1,473 (12.6%)	2,600 (11.3%)	-2.9%
当期純利益	1,048 (9.2%)	849 (7.6%)	1,898 (8.4%)	804 (7.1%)	1,016 (8.7%)	1,820 (7.9%)	-4.1%

## Ⅱ-2 セグメント別業績予想(連結)

### 売上高 (単位:百万円)



### 営業利益 (単位:百万円)



売上高	17/10	18/10	19/10予想
合成樹脂事業部	17,746	20,854	22,700
エンジニアリング事業部	5,492	5,602	6,300

営業利益	17/10	18/10	19/10予想
合成樹脂事業部 (利益率)	2,139 (12.1%)	1,917 (9.2%)	2,070 (9.1%)
エンジニアリング事業部 (利益率)	581 (10.6%)	768 (13.7%)	730 (11.6%)

## Ⅱ-3 戦略製品群概況(連結)

(単位:百万円)

	18/10 通期	19/10(予)		前年 同期比較	
		上期	下期(予)		通期(予)
売 上 高	12,334	6,094	6,289	12,383	0.4%
シ ェ ア	46.6%	41.2%	44.2%	42.7%	-3.9%

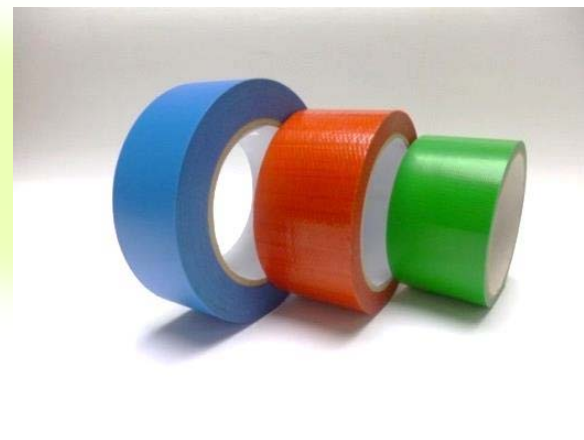
- バルチップ
- 粘着テープ原反
- その他高機能化製品
- フィルムスリッター



## 【戦略製品紹介】



●バルチップ



●粘着テープ原反

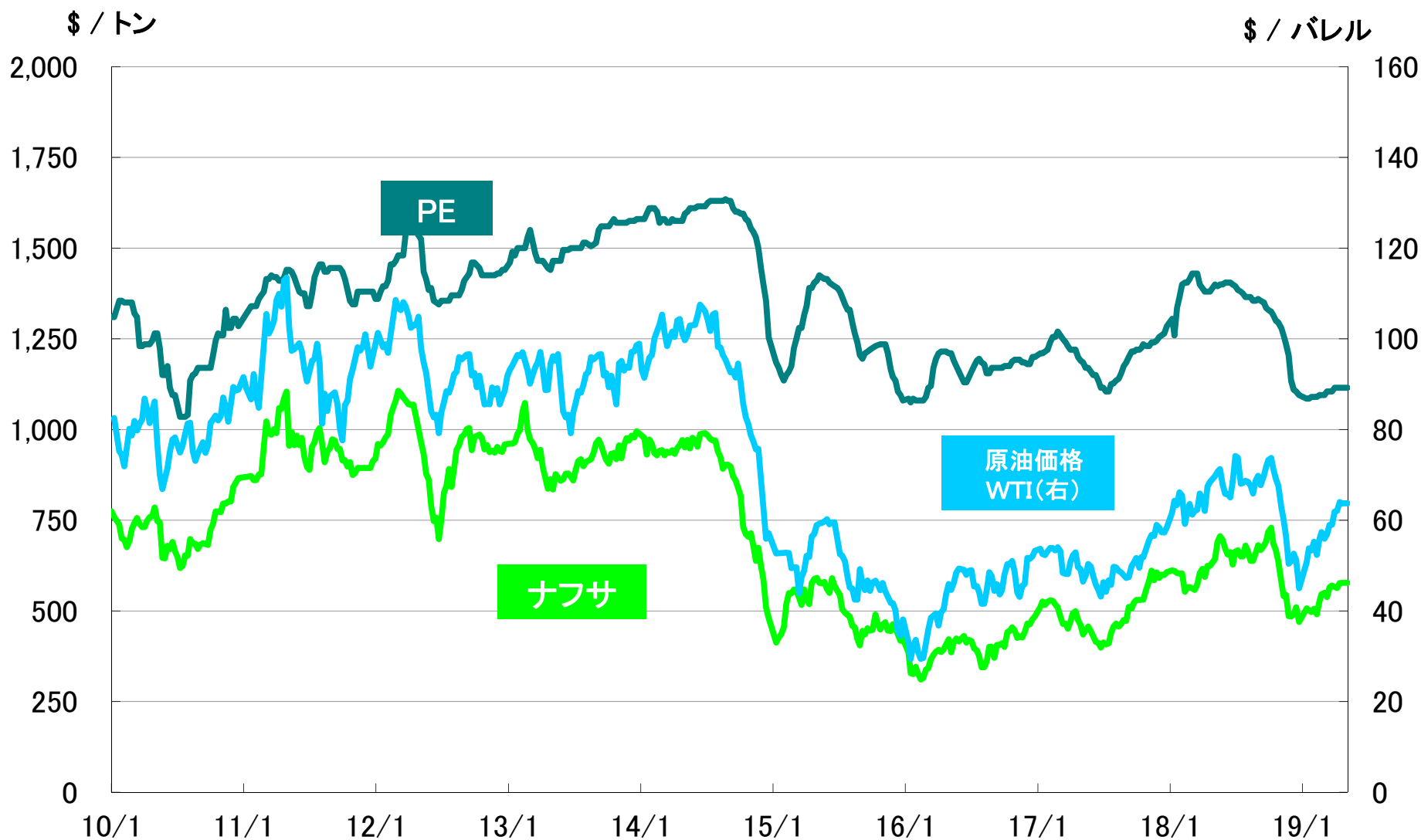


●鶏舎用カーテンクロス



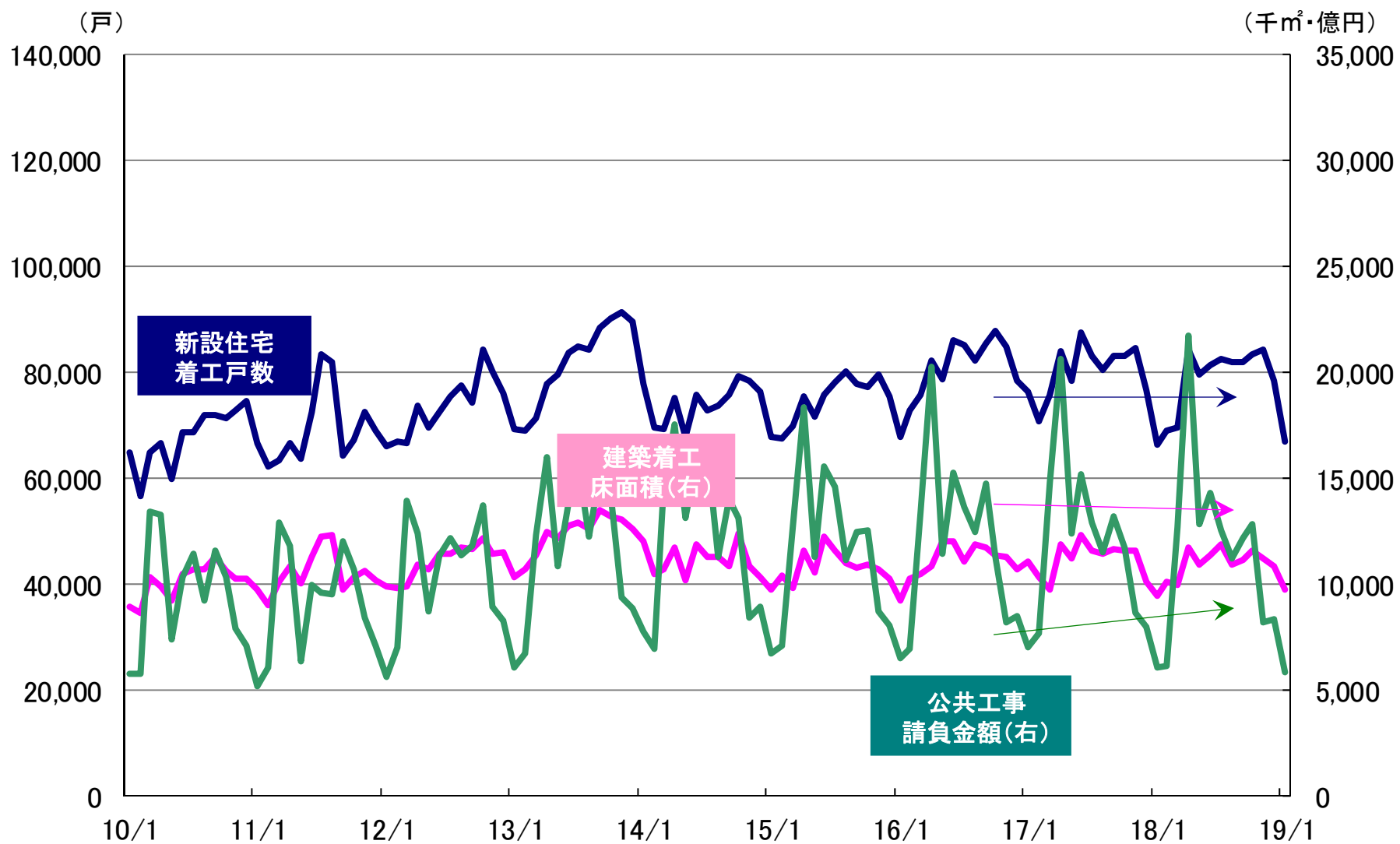
●スリッター

# 原油/ナフサ/PE価格推移



(出所: 市況データをもとに当社作成)

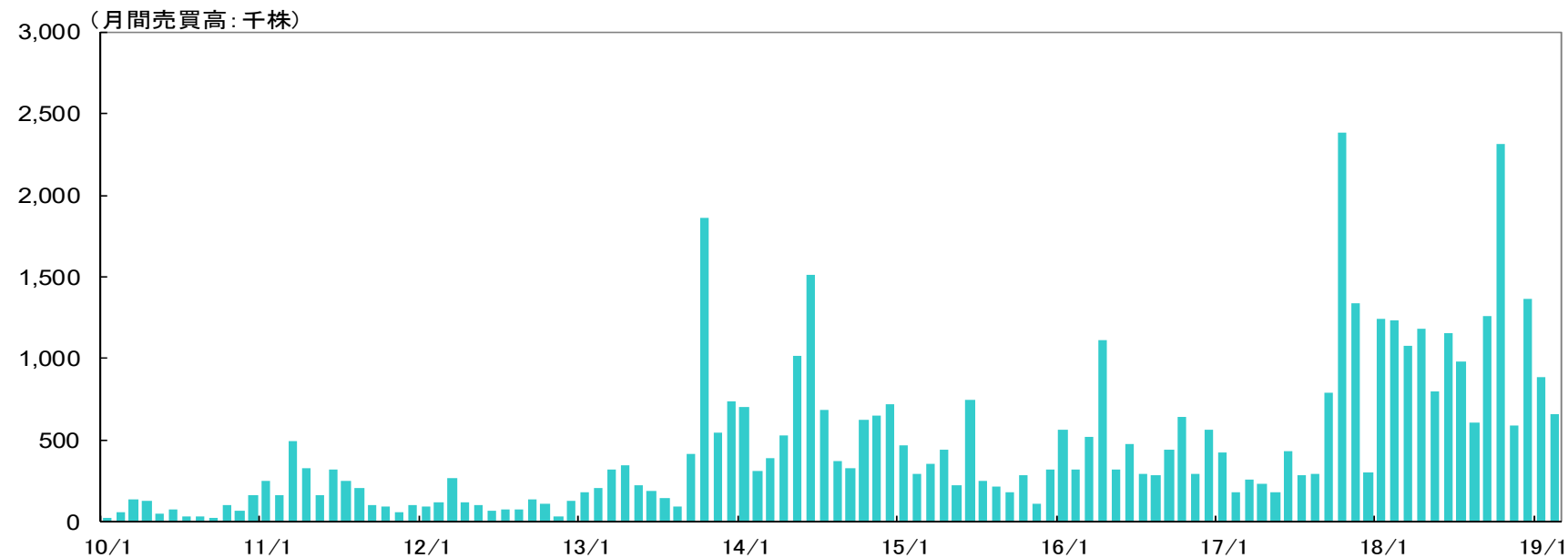
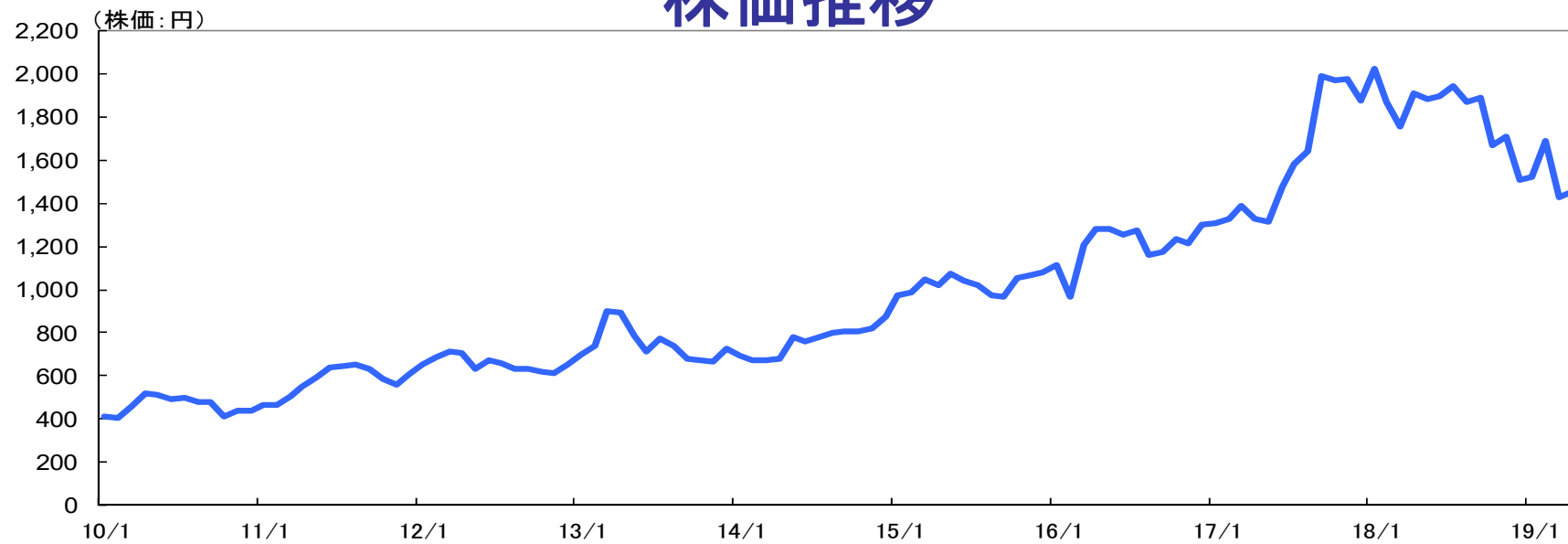
# 住宅・建築関係指数の推移



(出所:国土交通省 統計情報)



# 株価推移



## 主要株式指標の状況

	19/4末	直近実績 6月7日	
株価	1,453円	1,373円	
配当額(19/10末予想)	16円		
配当性向	26.7%		
BPS(1株当たり純資産額)	1,495円11銭		
EPS(1株当たり純利益額)	59円97銭		
PBR(株価純資産倍率)	0.97倍	※	0.88倍
PER(株価収益率)	12.11倍	※	9.93倍
株主数	6,489名		

※ 1. 公表業績予想の数値を元に算出

## 経営理念

フラットヤーン技術を大事にしながら、常に変革し続け、世のため人のために役立つ会社であろう。

## 社 是

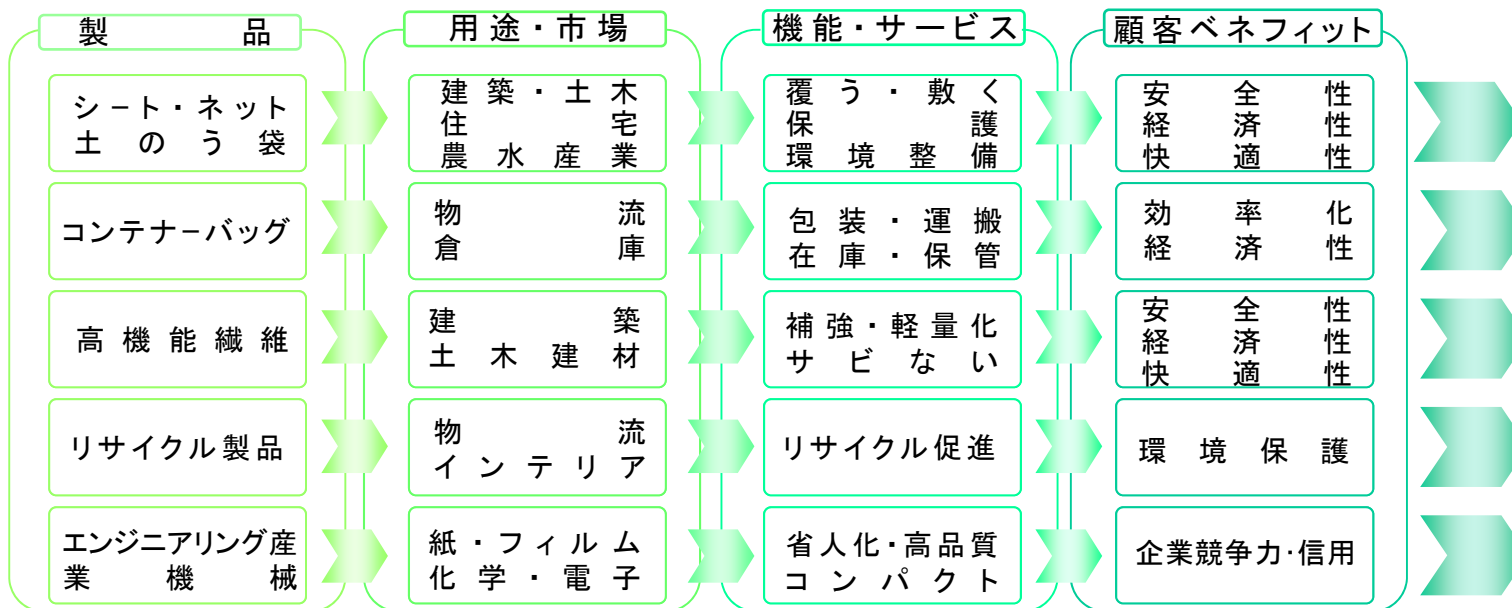
- 一、萩原工業は業界をリードする
- 一、萩原工業は信用に生命をかける
- 一、萩原工業は恩義を忘れない
- 一、萩原工業の社員は創意を尚び、  
自己の責任を果すことに悦びを持つ

# 概要

萩原工業	関連子会社					
<p><b>設立</b> 1962年11月</p> <p><b>資本金</b> 17億78百万円</p> <p><b>代表者</b> 浅野和志</p> <p><b>事業内容</b> フラットヤーン 関連製品および 産業機械の 製造・販売</p> <p><b>社員数</b> 473名</p> <p><b>所在地</b> 岡山県倉敷市水島</p>	<p><b>日本 ファブウエルト*</b></p> <p>1967年7月</p> <p>9,000万円</p> <p>犬飼正樹</p> <p>ラミクロスの シート加工</p> <p>34名</p> <p>岡山県笠岡市</p>	<p><b>PT. HWI</b></p> <p>1995年3月</p> <p>1,000万 米ドル</p> <p>小黑宰芳</p> <p>ペーパークロス 袋、コンテナ バッグ等の 製造・販売</p> <p>743名</p> <p>インドネシア ／ジャカルタ</p>	<p><b>青島萩原工業</b></p> <p>2002年12月</p> <p>7億円</p> <p>岡田清広</p> <p>フラットヤーン 関連製品の 製造・販売</p> <p>85名</p> <p>中国 ／山東省青島</p>	<p><b>EPC HD</b></p> <p>2007年9月</p> <p>5百万 シンガポールドル</p> <p>萩原佳明</p> <p>コンクリート 補強繊維の 販売</p> <p>36名</p> <p>シンガポール</p>	<p><b>東洋平成 ポリマー</b></p> <p>1943年7月</p> <p>1億円</p> <p>萩原邦章</p> <p>合成樹脂製 包装資材及 び加工品の 製造・販売</p> <p>144名</p> <p>茨城県 かすみがうら市</p>	<p><b>萩華機械 技術(上海)</b></p> <p>2005年1月</p> <p>1億35百万円</p> <p>飯山辰彦</p> <p>自動機器製品 の設計</p> <p>36名</p> <p>中国／上海</p>

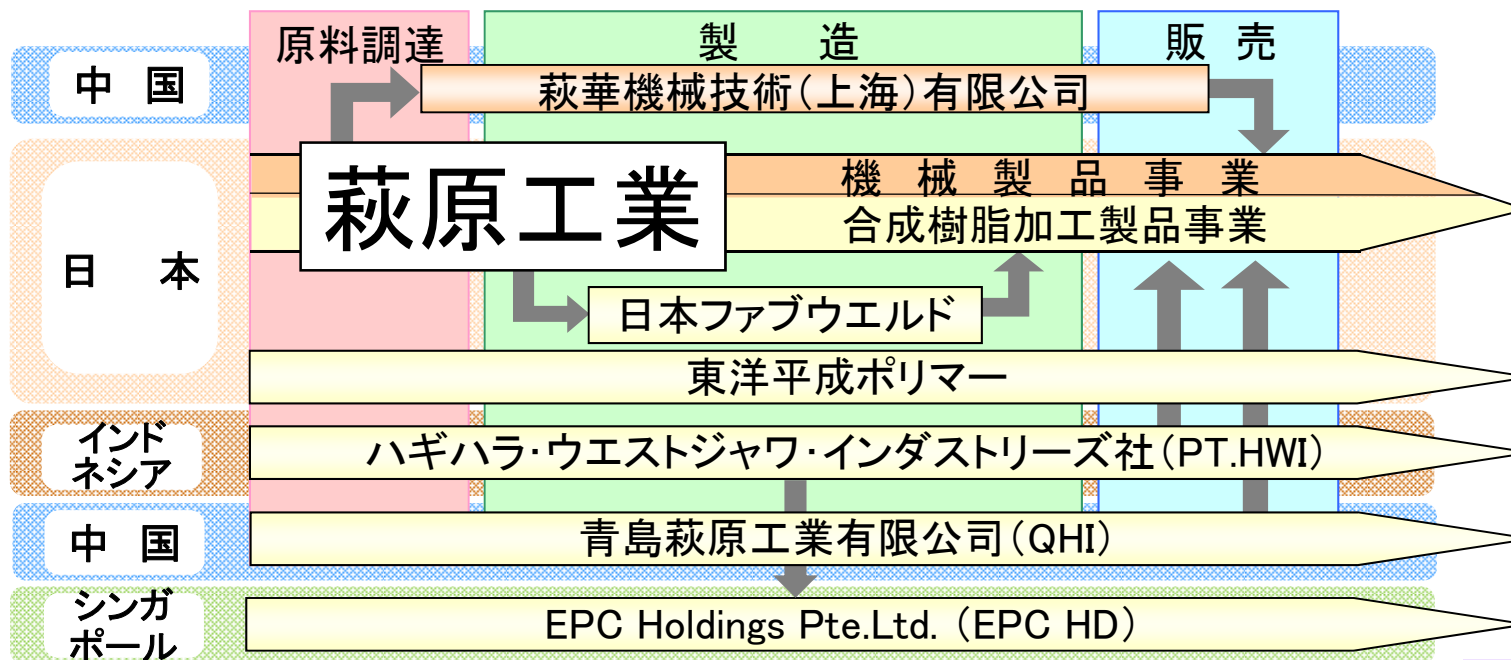
補足資料

提供機能



ユーザー

事業構造



## 資料についてのご注意

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的にご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行われぬようお願いいたします。